

うらしまたろう

(

)



むかしむかし、うらしまたろうというやさしいりょうし () いました。



あるひ、うみべ () こどもたち () かめ () いじめているの () みつけました。



「いじめちゃだめだよ」たろう () かめ () たすけてあげました。



すうじつ、たろう () っり () していると、あのかめ () あらわれました。



「おひめさま () 、りゅうぐうじょう () きてください () いています」



たろう () かめのせ () のってうみのなかへ。



りゅうぐうじょう () さん () かこまれたうつくしいおしろでした。



おひめさま () 「たすけてくれてありがとう。ゆっくりしていつてね」 () いました。



たろう () たのしいまいにち () すごしました () 、

むらやおかあさんのこと () きになって、かえること () しました。



おひめさま () たろう () たまてばこ () わたし、

「ぜったい () あけてはいけませんよ」 () いました。

でも、むらにもいえにもおかあさんのすがたはなく、ぜんぶ () かわっていました。



こまったたろう () 、たまてばこ () あけてしまいました。



すると、しろいけむり () もくもく……

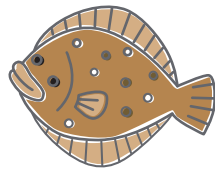
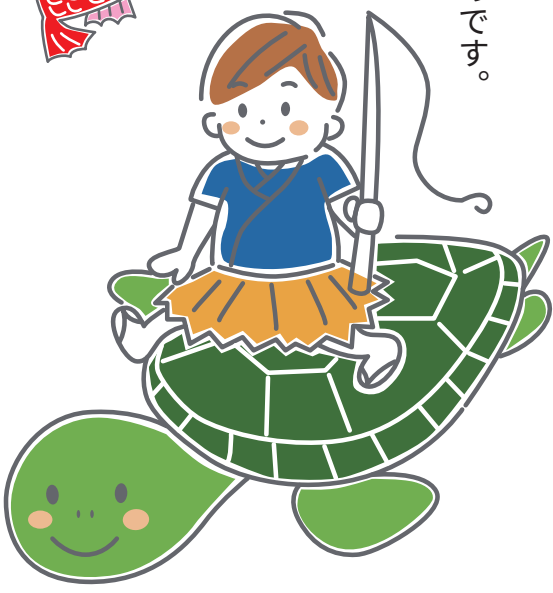


たろう () あっというま () おじいさん () なってしまいました。



りゅうぐうじょうでのすうじつ () 、

にんげんのせかいではなんびやくねん () すぎていたのです。



うらしまたろう

(

)



むかしむかし、うらしまたろうというやさしいりょうし(が)いました。



あるひ、うみべ(で)こどもたち(が)かめ(を)いじめているの(を)みつけました。



「いじめちゃだめだよ」たろう(は)かめ(を)たすけてあげました。



すうじつ、たろう(が)つり(を)していると、あのかめ(が)あらわれました。



「おひめさま(が)、りゅうぐうじょう(へ)きてください(と)っています」



たろう(は)かめのせ(に)のってうみのなかへ。



りゅうぐうじょう(は)さんご(に)かこまれたうつくしいおしろでした。



おひめさま(は)「たすけてくれてありがとう。ゆっくりしていいね」(と)いいました。



たろう(は)たのしいまいにち(を)すごしました(が)、

むらやおかあさんのこと(が)きになって、かえること(に)しました。



おひめさま(は)たろう(に)たまてばこ(を)わたし、

「ぜったい(に)あけてはいけませんよ」(と)いいました。

でも、むらにもいえにもおかあさんのすがたはなく、ぜんぶ(が)かわっていました。



こまったたろう(は)、たまてばこ(を)あけてしまいました。



すると、しろいけむり(が)もくもく……



たろう(は)あつというま(に)おじいさん(に)なっていました。



りゅうぐうじょうでのすうじつ(は)、

にんげんのせかいではなんびやくねん(も)すぎていたのです。

